

ボランティアはが

平成25年1月28日発行

情報
第15号



芳賀町ボランティア連絡協議会（芳賀町社会福祉協議会）

ボランティア はが

Tel.028-677-4711
Fax.028-677-4732

町V連研修会 福島県南相馬市視察



平成24年7月19日、町ボランティア連絡協議会主催による視察研修会を開催しました。今回は大地震、大津波、そして原発事故によって大きな被害を受けた福島県南相馬市を訪ね、その現状を視察しました。

研修会に参加して

配達V 七井 章治

今回の研修にあたり、想像以上の災害であり、水田の全面休耕に追い込まれる事態は、原発の恐怖を改めて思い知らされるものでした。

そんな中、V連会員の献身的な行動・活動は尊敬に値するものです。一方、私たちのなにげない言葉は時として、相手を傷つけたり立ち直るきっかけを奪ったりしかねないことです。四苦八苦している被災者の心に寄り添う《四忌八寄》の気遣いの精神は気づきにくいもので、みなさんの参考になればと思います、次に紹介します。

「四忌」「忌むべきもの」

- ①到底わからないものに分かつと言わない
- ②逆なでしない
- ③こうしたら、ああしたら、と言わない
- ④拒否文は論評しない

「八寄」「寄り添うこと」

相手をただただ見守り、一緒に飲んで食べることに、最後に、役職員の尽力に感謝申し上げます。



調理V 藤野 トシ子

今回ボランティア研修会に参加させていただきました。東日本大震災から1年4ヶ月経った7月19日に南相馬市を訪れました。

震度6弱の大地震、直後の大津波、そして原発事故、避難生活など。

南相馬市V連会長の郡芳一氏の説明に耳を傾け、その後郡氏がバスに同乗してくださり市内を案内していただきました。

3・11のテレビの映像が蘇る中、何にもなくなってしまった荒涼とした土地に、みな真剣な表情で声もなくただ見渡していました。あの時、ボランティアさんの活躍があったかとの話があり、ボランティアの意味の重さを再認識しました。1日も早い被災地の皆様の復興と幸せを願いつつ帰途に着きました。

私も微力ながら調理のボランティアに参加させていただいております。和気あいあいの中、笑いが絶えない楽しいひと時を過ごせ、何よりも元気をいただいております、ボランティア活動に参加できることに感謝しております。

ボランティア活動の紹介

調理ボランティア

- ◆活動日 毎週水曜日
- ◆活動時間 9:00~11:30
- ◆場 所 トレセン調理室
- ◆活動内容 高齢者向けお弁当の調理
- ◆服 装 エプロン・キャップ・マスク・ゴム手袋



配達ボランティア

- ◆活動日 毎週月・水曜日
- ◆活動時間 10:30~12:00
- ◆場 所 トレセン集合後各家庭へ
- ◆活動内容 高齢者向けお弁当の配達 (10個程度)
- ◆そ の 他 配達先の安否確認も行います



運転ボランティア

- <生きがいサロン送迎>
- ◆活動日 火・水・金曜日
 - ◆活動時間 お迎え8:15 お帰り11:30
 - ◆場 所 (火) 水橋公民館 (金) 保健センター
(水) 生涯学習センター
- <通院等送迎>
- ◆活動内容 福祉車両を使用しての通院等送迎
 - ◆送 迎 先 町内・近隣市町の病院等
 - ◆そ の 他 活動日・時間等は利用者の都合により決まります。



芳賀赤十字奉仕団

- ◆活動日 毎月第1金曜日
- ◆活動時間 9:00~11:30
- ◆場 所 芳賀赤十字病院
- ◆活動内容 ガーゼたたみ等の病院内活動
- ◆そ の 他 県行事や研修会に参加します。



あじさいの会

- ◆活動日 毎月第1・3火曜日
- ◆活動時間 9:30~15:30
- ◆場 所 トレセン和室
- ◆活動内容 布バック・エプロンなどの作製



お話し相手ボランティア

- ◆活動日 毎月1回程度
- ◆活動時間 おおむね1時間
- ◆場 所 利用者さん宅
- ◆活動内容 高齢者等の話し相手



ホット情報局

小学校のお米でお弁当づくり



芳賀北小学校と芳賀南小学校では、体験学習で耕作しているお米を毎年寄贈していただきます。今年も両校から30kgのお米を寄贈いただきました。このお米は、社会福祉協議会が実施している高齢者への食事サービス事業のお弁当に活用しています。

高齢者にはお弁当に合わせて毎週水曜日に発行する「やすらぎ新聞」にてお知らせしています。

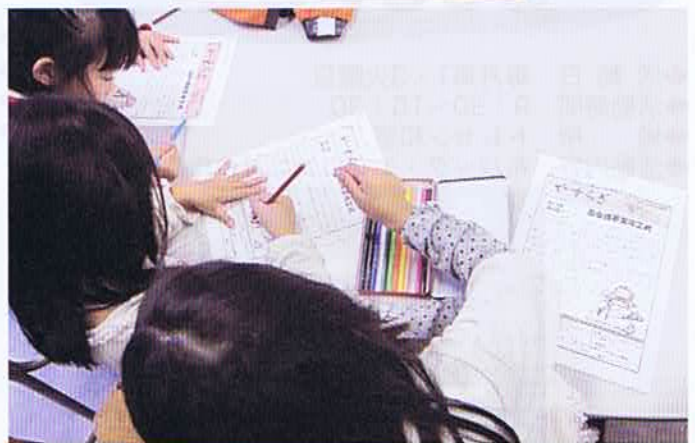


お弁当に心を添えて ~やすらぎ新聞~

毎週水曜日のお弁当には、同日発行の「やすらぎ新聞」が添えられます。これは、食事サービス事業が始まった当初から発行しているものです。最初は、次回のお弁当の日付を知らせるちらしでしたが、徐々に町の行事や話題、季節の事柄など身近な内容を中心にコラムを掲載するようになり、現在に至っています。

この新聞の挿絵に色をつけてくれるのは、学童保育の子どもたちです。これは学童保育が始まって以来の伝統で、現在は1ヶ月交代で、なかよしクラブ、おひさまクラブ、あおぞらクラブ、3クラブの子どもたちが担当しています。最近では子どもたちが自分たちで考えた文章を書き加え、高齢者へのメッセージとなっています。

そのため毎年高齢者に行うアンケートでは、「いつもありがとう」「楽しみにしています」「元気がでます」など子どもたちへの感謝の気持ちが綴られて、高齢者の励みにもなっています。



ふれあい運動会 & ふれあいふくしま祭り



ふれあい運動会

10月20日、障害を持つ方々とボランティアのふれあい運動会が農業者トレーニングセンターで開催されました。

招集、用具の準備、審判、進行などほとんどをボランティアの方々がを行い、昼食には豚汁を振る舞いました。



ふれあい ふくしま祭り

12月15日、第3回ふれあいふくしま祭りが農業者トレーニングセンターで開催されました。

開会セレモニーでは、長年ボランティア活動に従事した大場毅さん、早川良次さん、七井一栄さんの3名が、芳賀町社会福祉協議会長表彰を受賞しました。

屋内では講演会や作品展、福祉用具の展示が行われ、屋外ではボランティアグループによる模擬店が多数出店し、まつりを大いに盛り上げていました。



芳賀町ボランティア連絡協議会役員新体制

任期：平成24年4月1日～平成26年3月31日

会長あいさつ



このたび芳賀町ボランティア連絡協議会長を務めさせていただくことになりました。微力ではありますが、皆様のご協力ご支援をいただきながら、責務を果たしたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

芳賀町も都市化傾向にあり、少子高齢化が進み高齢者の世帯が増えつつあります。日常生活、災害時対策等、ボランティア活動は多々あるかと思っております。

現在活動しているボランティア6部門の責任者の皆様の意見を仰ぎながら、活動内容を充実し、安心、安全そして気遣いのある、助けあえる地域社会づくりに精進したいと思っております。

ボランティアの輪を一層深めそして広げて、よりよい社会環境づくりの担い手になりたいと思っております。

皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

芳賀町ボランティア連絡協議会長 古谷 倅一

役職名	氏名	所属
会長	古谷 倅一	配達
副会長	茂垣喜代子	調理
	荒井 光	運転
会計	直井 玲子	あじさい
委員	稲川 京子	芳賀赤十字奉仕団
	佐山美代子	調理
	黒崎 和子	お話し相手

新しい仲間が加わりました

- 調理ボランティア 上野 ケイ子
大根田真理子
- 配達ボランティア 田中 悦子
若林 和子
水沼 サヨ
- 芳賀赤十字奉仕団 水沼 サヨ
大根田 政子

編集後記

昨年の夏を表す一文字は、全体の8割の方が「猛」と答えたそうです。全国的に猛暑で連続真夏日を更新しましたね。

10月にはふれあい運動会、12月には第3回ふれあいふくしまつりが行われました。皆様には大変お世話になりました。

運転ボランティアは、交通事故に注意し、利用者の皆さんが安心してそして楽しく利用していただけるように、今後もより安全運転に心がけたいと思っております。

これからも皆様のご支援よろしくお願い申し上げます。 (荒井 光)

※みなさんも是非ボランティア活動にご参加くださるようお待ちしております。

登録方法は **芳賀町社会福祉協議会** においていただくか

電話でお問い合わせください。

☎ **028-677-4711**